

## 社会福祉法人よつ葉の会 平成30年度事業報告

### 1 新規事業について

名古屋市西区基幹センタサテライト移転、及び「地域活動支援センターI型」併設を、平成30年度より実施してまいりました。サテライト併設という運営形態の中、従来からコンソーシアムを組んできた、サンホープ名古屋（主・身体）と共に、一般社団法人しん（主・精神）との共同により、西区の相談支援体制が、3障害（身体・知的・精神）の皆様にご利用して頂けるよう専門的相談体制のスタート開始いたしました。

名古屋市守山区では居宅介護支援事業所を平成30年度内に開設し、特別養護老人ホーム瀬古の家・ケアセンターよつ葉幸心と協力をし、地域の皆様の在宅支援体制を充実させることができました。

名古屋市強度行動障害者事業につきましては、平成29年度の研修を経て、本格的に支援事業を開始いたしました。名古屋市内の多くの事業所より強度行動障害者専門支援員の派遣依頼を頂き、改めて強度行動障害者の皆様の理解・支援の取り組みの重要性を感じました。

### 2 法人内外の地域イベントへの取り組み

鳥見まつり、夏まつり、よつ葉まつりなど、地域の皆様との交流・ふれあいを大事にしながら、平成30年度に於いても、多くのイベントを開催してまいりました。また、積極的に西区・守山区の地域行事にも参加をさせて頂き、障害・高齢・児童（保育）の利用者・園児と地域の皆様との共生を実現してまいりました。

よつ葉こども園では、守山区保育祭・名古屋保育まつりに参加し、素敵な笑顔とダンスを披露させて頂きました。

### 3 社会福祉法人よつ葉の会「よつ葉」ブランドを、地域に更に大きく広め、確実なものにしていく。

文化的活動の充実を計るため、青年教室では、従来の絵画クラブに加え、書道教室にも力を入れてまいりました。また、それらの作品を各種展示会に応募し、複数の作品が入選しました。

また、ハッピーダンスクラブは、夏の本大会はもとより、四国高松より招待をされ、高松公演（初めての県外）を実施いたしました。さらにフォーリーブズの皆様のコーラスも充実し各種のイベントで披露させて頂きました。

特別養護老人ホーム瀬古の家内にある「喫茶みどり」には、駄菓子屋が併設され、さらに手作り品等の販売も常時行われる様になり、連日、利用者・家族・地域の皆様に利用して喜んで頂いております。

また、よつ葉レストランを始めとして、パン、クッキー、ケーキなどの製造、販売も順調に伸びており、多くの皆様より、ご注文や販売の依頼を受けております。

#### 4 よつ葉の会法人設立20周年行事及び記念誌準備委員会の設立

令和元年10月4日(金)よつ葉の会法人設立20周年記念事業の開催に向けて、幹部職員を中心に、準備を進めてまいりました。とりわけ事業の主体であります、利用者様、家族の皆様、地域の皆様、職員の皆様、役職員の皆様に支えられてまいりました、当法人の大切な節目といたしまして、記念誌発行、記念式典、記念レセプションの開催を行う予定としております。

#### 5 よつ葉の会合同避難訓練及び各事業所の避難訓練の強化

毎年10月10日を法人全体合同避難訓練の日として位置づけ、今年度に於いても実施してまいりました。平成30年度も日本の各地で、地震、台風、水害等の自然災害が頻発しております。当法人といたしましても、様々な災害を想定しながら、24時間365日、皆様の安全と安心が保たれる様に、日常的訓練・点検を行い、引き続き防災・防犯意識の向上に努めてまいります。

#### 6 地域との連携

名古屋市西区・守山区におきまして、社会福祉事業を展開しておりますが、多くの地域の皆様に支えられ活動を展開しております。当法人といたしましても、積極的に地域の一員として様々な活動に参加してまいりました。今後も地域の一員として連携の強化に努めてまいります。

#### 7 人材育成も強化・人材確保

事業の柱である人材につきましては福祉人材不足と言われる中、平成31年4月には多くの新入職員の皆様に入職して頂くことができました。また従来から行われている研修につきましても、「基本理念」を中心に全職員の学びの場(研修)の充実に努め、更に職員研修発表会を開催し、家族の皆様にも参加していただき学びを高めてまいりました。

#### その他

特別養護老人ホーム瀬古の家の1Fよつ葉ホールで、毎週1回程度の利用者様・地域の皆様との交流行事の開催を進めてまいりました。「みんなの体操教室」・「楽しい歌声教室」など、どなたでも気軽に参加していただける活動を実施してまいりました。またディスコダンスなども行い、季節ごとにイベントを実施してまいりました。

また、こども食堂・みんなの食堂を毎月開催し季節感のある食事内容・イベント(日本文化)を体験していただき、沢山の笑顔を生み出してまいりました。

これらの活動には、ボランティアの皆様が積極的に日常的に関わってくださり、今後もボランティアの育成が重要であると感じております。